

公明党議員会

糸谷 道代



老人クラブの活動の 推進対策を!

質問

本市の65歳以上の人口は令和4年10月 1日現在で47,295人であり、高齢化率は 33.09%となっている。高齢者が生きがいを 持って生活するためには、老人クラブは必 要不可欠であり、活動の推進が必要と考え るが、本市の対策を聞きたい。

回答

コロナ禍では活動の制限を余儀なくされたが、 令和4年度からスポーツ交流大会や作品展等 の活動を再開している。本市としても、高齢 者の生きがいと健康づくりのために各種補助 金を交付して支援を行うなど、高齢者の誰も が健康で心豊かに生きがいを持って生活でき る地域共生社会を目指し取り組んでいく。

ひと言

励まし合いながら取り組みを継続していく ことが、生きがいに通じていくと考えます。





広域幹線道路の 建設整備について問う!

質問

令和5年5月1日に群馬県知事が利根川に 架かる新橋の整備に着手する方針を示した。 両毛地域と埼玉県北部地域を結ぶ南北の道 路網整備は、本市発展のために大変重要で ある。本市を南進して新橋につながる幹線 道路の整備が必要ではないか。

回答

新たな幹線道路の整備により、産業や観光など本市の強みを生かしたまちづくりにつながると考える。これまでも本市を含む10市町で組織した利根川新橋建設促進期成同盟会を通じて、国や栃木、群馬、埼玉の各県に要望活動を行っており、引き続き、同盟会を構成する市町と連携を図り、早期整備に向けて取り組んでいく。

ひと言

広域幹線道路網の整備は、本市発展に大き く寄与すると考えます。



 あしかが自民党議員会

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **

 **



持続可能なまちづくりを!

質問

空家等対策の推進に関する特別措置法の改正により、特定空家等になるおそれのある空き家等を管理不全空家等とし、その敷地の固定資産税の住宅用地特例を解除できるようになるが、管理不全空家等になる基準や自治体ができる取り組みを聞きたい。

国では、壁や窓の一部が壊れたり、雑草が生い 茂っている空き家を管理不全空家として想定し ているようである。また、法改正により、自治 体は空家等管理活用支援法人を指定し、所有者 に寄り添った相談対応などができるようになる とのことであるが、現時点では、詳細な内容が 示されていないため、情報収集していきたい。

ひと

市民への周知や早期からの対策に取り組むことで、 空き家の活用や改善につながりますように!



あしかが自民党議員会





人口減少問題について問う!

質問

本市の人口は平成2年をピークとして、その後、33年間減少が続いている。生産年齢人口も今後20年は減少すると見込まれ、人口減少による人手不足は深刻な問題となっている。今後、市民生活への影響が深刻化することが見込まれるが、対応を聞きたい。

回答

生産年齢人口の減少は深刻な問題である。 幅広い分野に影響が及び、市民生活に支障 をきたす事態が危惧されることから、各業 界における人手不足の解消に向けた取り組 みへの支援が必要であると考えている。人 口減少問題を本市の最重要課題と捉え、今 後も全庁を挙げて対策に取り組んでいく。

ひと言

人口減少問題は、いつの間にか解決できない状況になって しまうため、本気の努力、異次元の対策が必要です。